

新型インフルエンザ・ ニュースレター@青森県

14th February 2013 Vol 3 Issue03

こんにちは、青森県保健衛生課です。

多くの皆様にご覧いただき、誠にありがとうございます。

今後も引き続き、『新型インフルエンザ・ニュースレター@青森県』を平時での新型インフルエンザ対策のほか、通常の季節性インフルエンザ対策にもご活用ください。

Inside This Issue

- I. 鳥インフルエンザA/H5N1のヒトへの感染等
- II. 新種のコロナウイルスのヒトへの感染
- III. インフルエンザの発生状況・研究報告など

I. 鳥インフルエンザA/H5N1のヒトへの感染等

◆1 中国保健省は、2月10日、2人の新たな鳥インフルエンザ(H5N1)感染患者の発生を発表。

2人の患者の状況等は、次のとおりです。

- 2人の患者は、貴州省の首都貴陽市(人口400万人以上)に住む21歳の女性と31歳の男性で、いずれも重症となっています。(2月13日、21歳の女性の死亡が発表)
- 2人の患者の間には疫学的な関連性はなく、または、どちらもその発症前に家禽との明らかな接触歴はないとされています。
- これらの患者の発生は、同国内で数百万人が移動する旧正月の始まりの時期に報告され、人の移動による列車、バス、駅の混雑が感染症の発生リスクを高めています。
- 調査の結果により2人の患者が家禽や家禽関連の環境への接触歴がないことが確認された場合には、家禽への曝露歴がない感染患者が発生している同国での最近の傾向に合致することになります。[↑]

[↑]○ WHOがこれら2人の感染患者を確認した場合、同国での確定患者は累計で45人(うち28人は死亡)となります。
<http://www.info.gov.hk/gia/general/201302/10/P201302100501.htm>

◆2 カンボジア保健省、WHOは、2月13日、1人の新たな鳥インフルエンザ(H5N1)確定患者の発生を発表。

患者の状況等は、次のとおりです。

- 患者は、カンボット州に住む3歳の女児で、2月3日に発症、6日にプノンペン市内の病院に搬送され、13日に死亡。
- 患者の居住する村では家禽の死亡が発生しており、患者は発症前に、病鳥との接触がありました。
- カンボジアでの確定患者は累計で28人(うち25人は死亡)となりました。

<http://www.wpro.who.int/mediacentre/releases/2013/20130213/en/index.html>

◆3 米国疾病管理センター(CDC)による、2011年8月～2013年2月2日の変異型インフルエンザA/H3N2患者状況は次表のとおりです。

期間	2011年8月～ 2012年4月	2012年7月～ 2013年2月
発生州数・累計患者数	5州 12人	12州 309人

前週(1月26日)までの状況からは変更なし

<http://www.cdc.gov/flu/swineflu/h3n2v-case-count.htm>

II. 新種のコロナウイルスのヒトへの感染

◆1 英国当局は、2月11日、1人の新たな新種のコロナウイルス確定患者の発生を発表。

- この患者は、60歳の英国人男性で、新種のコロナウイルス感染とインフルエンザ(H1N1)2009により英国内の病院で集中治療を受けています。
- この患者は2012年12月16日から2013年1月20日までパキスタンに滞在した後、サウジアラビアに移動しその6日後の1月26日に発症。英国に帰国後の1月31日に重症の下部呼吸器感染症で入院しています。
- 保健当局によると、この患者は、英国で新種のコロナウイルス感染に対する治療を受けたカタール人^(注)を含め、これまで報告されている9人の確定患者とは直接的な関連性はないとしています。((注)このカタール人患者は、[↑]

[↑]2012年9月に新種のコロナウイルス感染が報告されたものですが、英国保健予防庁(HPA)は、2013年2月11日現在も英国内で治療を受けているとしています。)

○ HPAは、新種のコロナウイルスに関連したリスクは「極めて低い」としており、また、アラビア半島及びその周辺国への渡航者に関するリスクも「非常に低い」としています。

○ WHOは、この患者の発生についてコメントし、「散発的な発生であり、新種のコロナウイルスに関するWHOのリスク評価に変更はない。」としています。

・ インフルエンザ(H1N1)2009に同時感染した新種のコロナウイルス確定患者の発生は今回初めて報告されたものですが、インフルエンザの感染がこの患者の状態にどのような影響を与えたのかについてはわかりません。

http://www.who.int/csr/don/2013_02_11b/en/index.html

◆2 英国当局、WHOは、2月13日、新種のコロナウイルスの家族内感染(クラスター)の発生を発表。

- 新たな1人の患者(男性)は、前出の60歳の英国人男性の家族で、短期の呼吸器症状を呈した後、2月9日にバーミンガム市の病院に搬送、集中治療を受けています。
- この患者の英国外への渡航歴はなく、居住地域で感染したものと考えられ、限定的なヒト-ヒト感染の発生を示唆しています。

http://www.who.int/csr/don/2013_02_13/en/index.html

III. インフルエンザの発生状況・研究報告など

オクラホマ州のブタから新たな亜型のC型インフルエンザ

米国オクラホマ州の病気のブタから、新たな亜型を持つC型インフルエンザウイルスが分離されたとの報告。この報告により、C型インフルエンザウイルスは従来考えられていたよりも早い速度で変化を起し、ヒトの健康への懸念となる可能性が示唆されています。C型インフルエンザウイルスの亜型はこれまでは1つのみが知られており、通常子供において症状を起こすものとされ、A型やB型インフルエンザの流行ほどには流行しないものと考えられていました。

<http://www.plospathogens.org/article/info:doi/10.1371/journal.ppat.1003176>